

[ルール印刷用PDF](#)

# JARTS WW RTTY CONTEST 2021

主催 JARTS(会長 JA1JDD)  
後援 CQ ham radio

第30回 JARTS 主催 WW RTTY CONTEST を開催いたします。多くの局の参加をお待ちしています。

## ルール

期 間	2021年10月16日(土) 09:00JST ~ 10月18日(月) 08:59JST 48時間フルタイム運用可 ※毎年10月の第3土曜日 00:00UTC~日曜日 23:59UTCに開催
バンド	3.5, 7, 14, 21, 28 MHz ※無線局運用規則で定められたバンドプランを遵守すること。 ※国際ビーコン周波数 14100kHz は、コンテスト運用に使用しないこと。 ※上記に違反する交信は無効としたうえ、1QSOあたり10点のペナルティを課する。
モード	Baudot のみ
クラス	シングルオペレーター、ハイパワー : オールバンド、出力制限なし シングルオペレーター、ローパワー : オールバンド、出力 100W 以下 マルチオペレーター : オールバンド、(マルチTX可、出力制限無し) ※ 各部門ともDXクラスタの使用を制限しない ※ 遠隔操作による運用は、すべての送信機、受信機およびアンテナの、物理的な位置が1ヵ所である場合にのみ許される。遠隔操作局は局免許、従事者免許および参加部門の制限を遵守すること。 ※ ログの記載に基づいて、参加部門を変更する場合や、チェックログとして扱う場合がある。 (例、パワー区分の記載がない場合は、ハイパワーとして扱われる)
ナンバ	シングルオペレーターの局は RST + オペレーターの年齢。 ※ YL局は00(ゼロゼロ)を送ることができる。 マルチオペレーターの局は RST + 使用するコールサインの免許人の年齢。 ※ マルチオペレーターの局でクラブ局の場合は、RST + 99
QSO ポイント	大陸内のQSO: 2点 大陸間のQSO: 3点
マルチ	JA/W/VE/VKの本土を除くDXCCエンティティ JA/W/VE/VKの本土内のコールエリア ※ マルチは1バンドに1回だけカウントできる。 ※ 自局の属するコールエリアについてもマルチとしてカウントできる。 ※ コールエリアはプリフィックスの最後の数字とする。 例 JA1, 7K1 は JA1 として、JR4, 7L4 は JA4 としてカウントする。 ※ 移動表示がある場合は、移動地をマルチとする。 例 JA2xxx/3, 7K2yyy/3 は JA3 として、KH2/JH3uuu, JR5vvv/KH2 は KH2 としてカウントする。
得点計算	(QSO ポイント合計 - ペナルティ合計) × (エンティティとコールエリアの数の合計) = 最終得点
表彰	シングルオペレーターの、ハイパワーとローパワーの世界トップに楯 シングルオペレーターの、ハイパワーとローパワーのJAトップに楯 シングルオペレーターの、ハイパワーとローパワーの1位~3位までに賞状(大陸ごとに発行) マルチオペレーターのワールド1位~3位までに賞状 すべての部門の、JA 1位~3位までに賞状 ※ 運営委員会の裁量により特別賞が与えられることがある。 ※ アワードを目指す局は、正確な周波数をログに記載しなければならない。運用周波数をkHz単位で記載していないログは、表彰の対象とはならない。楯あるいは賞状は、その部門の次点者に与えられる。
ログの提出	ログファイルはCabrillo形式とする。 <b>バージョン3を推奨するが、バージョン2も受け付ける。</b> ログファイル名は、使用したコールサイン+拡張子とし、添付ファイルで提出する。(例) JA1YCQ.cbr 【注意】 ・ログは本文にコピーしないで必ず添付ファイルとして送ること。 ・ログには英数半角のアスキーコードのみ使用できる。(かなや漢字は使用しないこと) ・メールの表題には参加したコールサインを入れる。(例) JA1YCQ  <b>ログの提出先: <a href="mailto:log@jarts.jp">log@jarts.jp</a></b> ※ 電子メールに添付して提出されたログのみ受け付けられる。
締切	<b>2021年10月31日</b> ※締め切り後に到着したログは表彰の対象とならない。 ※ログ受領から3日以内に受付リストを掲載するので、提出後3日以降ログ提出局リスト( <a href="#">Submitted</a> )

	<p><b>Logs 2021)</b>でコールサインを確認すること。          ※参加者のログは一般に公開される可能性がある。もし、同意できない場合はチェックログとすること。</p> <p><b>【判定】</b>          JARTS運営委員会は、提出されたコンテストログの記載に基づいて審査と判定を行う。参加者にはルールへの遵守と最良のアマチュア無線運用が期待される。          コンテストルールの違反やスポーツマンらしくない行為があった場合、委員会の裁量で参加者は失格となることがある。</p>
問合せ先	<a href="mailto:questions@jarts.jp">questions@jarts.jp</a>
運営委員会メンバー	メンバー: JA1EUL, JA1IQV, JA1OVD, JA1WSK, JA1XRA, JH1BIH, JG1GGU, JK1IQK, JR1BAS, JR1NHD, JS1OYN, JA2KCY
	マネージャ: 7L4IOU

**【参考情報】**

「無線局運用規則第二百五十八条の二の規定に基づくアマチュア業務に使用する電波の形式及び周波数の使用区別 平成21年03月25日(抜粋)」 総務省  
[https://www.tele.soumu.go.jp/horei/reiki\\_honbun/a72ab05321.html](https://www.tele.soumu.go.jp/horei/reiki_honbun/a72ab05321.html)

備考5 この表の規定にかかわらず、次に掲げる周波数は、A1A電波により連盟が標識信号の送信を行う場合に限り使用することができる。  
 14.100kHz、18.110kHz、21.150kHz、24.930kHz、28.2MHz、50.01MHz

注1 この周波数の電波は、直接印刷無線電信(以下「RTTY」という。)及びデータ伝送に使用することはできない。ただし、外国のアマチュア局との通信(音声とデータを複合した通信及び画像の伝送を除く。)に使用する場合については、この限りではない。

## 参考

想 定	ナンバー	部 門
自宅からコンテストに参加中、無線仲間の来客があったので、ゲストオペで運用させた。	使用したコールサインの免許人の年齢	マルチオペ
奥様がコンテストに参加中、ご主人もゲストオペとして運用した。	ゼロゼロ ※1	マルチオペ
マルチオペの予定でクラブ局から参加したが、仲間の都合が悪くなり、最後まで一人で運用した。	99	シングルオペ
個人局で参加中に誕生日を迎えた。	スタート時のナンバーを使い続けてください。	シングルオペ

※1. なお、YL局が実年齢を送ることは差し支えありません。

[Top Of This Page](#) | [Top Page](#)